

2026 年度 一般入学試験（1 月 31 日）

地理歴史・公民・理科

〔世界史探究, 日本史探究, 政治・経済〕
〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

（試験時間 60 分）

この問題冊子には、「世界史探究」「日本史探究」「政治・経済」の 3 科目及び「理科（物理基礎・化学基礎・生物基礎）」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、129 ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史探究	4 ～ 29	左の 3 科目のうち 1 科目を選択して解答する。
	日本史探究	30 ～ 63	
	政治・経済	64 ～ 91	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	93 ～ 129	試験時間内に左の 3 科目のうち 2 科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙 1 枚で 2 科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間 (60 分) の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

日本史探究

(解答番号 1 ～ 36)

第1問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A 日本の原始・古代の社会では、自然環境や人々の生活状況を反映した呪術的風習がみられる。自然の恵みに頼ることで暮らしが成り立っていた^㉑縄文時代の人々は、あらゆる自然現象や自然物に精霊などの霊的存在を認め、それらを畏怖し崇拝した。アと呼ばれたこのような信仰のもとで、人々は豊かな収穫を祈り災いを招かぬよう呪術に頼ったため、女性をかたどった土偶や死者の四肢を折り曲げる屈葬などさまざまな遺物や風習が確認されている。

水稻耕作が本格化した^㉒弥生時代には、土地や余剰生産物をめぐる集団間の対立が激化し、戦いを繰り返しながら次第に「クニ」が形成されていった。3世紀には、30ばかりの小国連合が形成され、その中心となった邪馬台国の女王卑弥呼は、弟の補佐をうけながら、呪術に基づいた政治を行っていたとされる。^㉓「魏志」倭人伝には、卑弥呼について「鬼道を事とし、能く衆を惑はす」と記されており、そのことを裏付けていると言える。

^㉔古墳時代には、穢れを取り除く^{けが}禊や^{みそぎ はらい}禊、鹿の骨を焼くことで吉凶を判断するイなどの呪術的風習がみられる。この時代には大陸から新たな技術とともに仏教が日本に伝来したが、その後も日本の宗教・信仰では密教や修験道など呪術的な力に期待することが多かったと言える。

問 1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **1**

- ① **ア** シャーマン **イ** 太占の法
- ② **ア** シャーマン **イ** 盟神探湯
- ③ **ア** アニミズム **イ** 太占の法
- ④ **ア** アニミズム **イ** 盟神探湯

問 2 下線部①に関連して、縄文時代の自然環境や人々の生活に関して述べた次の文 **a**～**d**について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

2

- a** 気候が温暖になり、陸続きになった大陸からナウマンゾウが日本に渡ってきた。
- b** 東日本では落葉樹林、西日本では照葉樹林が広がり、ドングリなどの木の実が採取された。
- c** 打製石器や狩猟具の弓矢、食物の煮炊きや貯蔵のための土器が出現した。
- d** 人々は地面を掘りくぼめて床とし、その上に屋根をかけた竪穴住居で生活した。

- ① **a・c** ② **a・d** ③ **b・c** ④ **b・d**

問3 下線部⑥に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

X 佐賀県に所在するこの遺跡は、周囲を濠^{ほり}で囲んだ環濠集落の代表的な遺跡である。

Y この遺跡は標高300 m以上の山頂につくられた高地性集落で、多くの武器が出土している。

a 唐古・鍵遺跡 b 吉野ヶ里遺跡 c 三内丸山遺跡 d 紫雲出山遺跡

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X — a | Y — c | ② X — a | Y — d |
| ③ X — b | Y — c | ④ X — b | Y — d |

問 4 下線部㉔に関連して、次の史料の内容に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

4

史料

倭人^{わじん}は帯方^{たいほう}の東南^{たいかい}大海^あの中に在り、山島^よに依りて国邑^{こくゆう}を為す。(中略)下戸^{げこ}、大人^{たいじん}と道路^{だう}に相逢^{しゆんじゆん}へば、逡巡^{しゆんじゆん}して草^{くさ}に入り、辞^{こと}を伝へ事^{こと}を説くには、或^{ある}は蹲^{うずくま}り或^{ある}は跪^{ひざまづ}き、両手^{りやうて}は地^ちに抛^なり、之^{これ}が恭敬^{きやうけい}を為す。(中略)其^{その}の国^{こく}、本^{もと}亦^{また}男子^{なんし}を以て王^{わう}と為す。住^{とど}まること七^{しち}、八^{はち}十年^{じゅうねん}。倭国^{わこく}乱^{らん}れ、相攻伐^{さうぼう}して年^{ねん}を歴^へたり。乃^{すなわ}ち共に一女子^{いっしよ}を立てて王^{わう}と為す。名^なを卑弥呼^{ひみこ}と曰^いふ。鬼道^{きどう}を事^{こと}とし、能^よく衆^{しゆう}を惑^{まど}はす。年^{ねん}已^{すで}に長^{ちやうだい}大^{だい}なるも、夫婿^{ふせい}(注1)なし。男弟^{なんてい}あり、佐^{たす}けて国^{こく}を治^ちむ。(中略)卑弥呼^{ひみこ}以て死^しす。(中略)更^{さら}に男王^{なんわう}を立てしも、国中^{こくちゆう}服^{ふく}せず、(中略)また卑弥呼^{ひみこ}の宗女^{そうじよ}(注2)壹与^{いよ}の年^{ねん}十三^{じゅうさん}なるを立てて王^{わう}と為す。国中^{こくちゆう}遂^{つい}に定^{さだ}まる。

(「魏志」倭人伝)

(注1) 夫婿：夫。

(注2) 宗女：一族の女。

X 倭人の国では、下戸と大人の間で身分差があったと考えられる。

Y 卑弥呼の死後、男性の王が立つことで政治がさらに安定したと考えられる。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問 5 下線部㊸に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 5

- Ⅰ 奈良県の箸墓古墳など、西日本に竪穴式石室をもつ前方後円墳が営まれた。
- Ⅱ 副葬品に鉄製の武器・武具や馬具などもみられるようになり、被葬者の武人的性格が強まった。
- Ⅲ 群集墳と呼ばれる小型古墳が密集して築かれた古墳群が、山間や小島にまで営まれるようになった。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

B 7世紀からめざされてきた^⑤律令国家体制は、701年に大宝律令が制定されることで完成をみた。しかし、その後、平城京を宮都としてまもなく始まった奈良時代には、農民の浮浪や逃亡による税収の減少や口分田の荒廃など早くも多くの問題に直面することになった。さらに、^⑥朝廷内部では政権をめぐる争いが続き、飢饉や疫病の流行などもあって社会不安が増大した。このようななかで奈良時代の末には光仁天皇が即位して天武系から天智系へと皇統が代わり、政治の一新をはかって改革に着手した。

この光仁天皇の子が桓武天皇である。桓武天皇は天智系の新たな宮都の造営をめざして長岡京・平安京へ遷都するとともに、唐風の儀式を取り入れて皇統の転換を強調し、天皇権威を高めることに努めた。こうして自らに権力を集中させた^⑧桓武天皇は、律令政治の再建策を進めていった。

桓武天皇以降もこの方針は引き継がれ、中国から導入した制度である律令制は日本の実情に合うよう改変が重ねられた。その一環として、^⑨嵯峨天皇の時代には『弘仁格式』、その後の淳和天皇の時代には養老令の官撰注釈書である『令義解』が完成するなど、法の整備も進められている。

問6 下線部㉔に関連して、律令制下における民衆の負担に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 口分田などの田地に課せられた租は、公民の運脚によって都に運ばれ、中央政府の財源として活用された。
- ② 歳役のかわりに布などを納める庸や、地方の特産品などを納める調は、正丁を中心とする成人男性に賦課された。
- ③ 年間60日を限度に、国司の命令で国内の土木工事などに従事する労役を出挙といった。
- ④ 1戸に1人の割合で徴発された兵士は、諸国の軍団に所属し、なかには衛士として九州沿岸の警備にあたる者もいた。

問7 下線部㉕に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 天武天皇の孫にあたる長屋王は、藤原四兄弟の策謀により自殺に追い込まれた。
- ② 聖武天皇に重用された玄昉や吉備真備の排斥を求めて、橘奈良麻呂が反乱を起こした。
- ③ 孝謙太上天皇と対立した淳仁天皇は、恵美押勝の乱の後、退位させられた。
- ④ 和気清麻呂は、宇佐八幡神託事件で道鏡が皇位につくことを阻止した。

問 8 下線部⑧に関連して、桓武天皇が推進した政策に関して述べた次の文 **X・Y** について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

X 勘解由使を設置して、国司交替の際の事務引継ぎを厳しく監督させた。

Y 一部地域を除いて軍団を廃止し、郡司の子弟らを健児に採用した。

① **X** 正 **Y** 正

② **X** 正 **Y** 誤

③ **X** 誤 **Y** 正

④ **X** 誤 **Y** 誤

問 9 下線部⑨に関連して、嵯峨天皇の時代の文化に関して述べた次の文 **X・Y** と、それに該当する語句 **a～d** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9

X これは、嵯峨天皇の命で編纂された初の勅撰漢詩文集である。

Y これは、空海が最澄に送った書状で、能書家としても有名な空海の代表作である。

a 『懷風藻』

b 『凌雲集』

c 『風信帖』

d 『離洛帖』

① **X** — **a** **Y** — **c**

② **X** — **a** **Y** — **d**

③ **X** — **b** **Y** — **c**

④ **X** — **b** **Y** — **d**

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

第2問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 中世は武家政権が成立した時代である。京都でおこった[Ⓐ]保元・平治の乱を経て勢力を拡大した平清盛は、1167年、武士として初めて ア に就任し政権を掌握した。しかし、この平氏政権は、清盛が娘を中宮として天皇と外戚関係を結び、平氏一族で高位高官を独占するなど貴族的性格が強く、こうした権力の独占が貴族や大寺院などの反発を招くことになった。このような状況のなかで[Ⓑ]源平の争乱が始まり、約5年に及ぶ戦闘を経て平氏は滅亡した。源頼朝はこの間に幕府を開き、御家人との封建的主従関係を基盤とした武家政権の構築に努めたが、当時は全国を一元的に支配していたとはいえない状態であった。京都には朝廷が存在し、西国を中心に支配権を行使しており、鎌倉幕府は東国中心の地方政権に過ぎなかったのである。

こうした公武二元支配の様相を崩したのが1221年の承久の乱であった。幕府軍が イ 方の軍に圧勝することにより、朝廷に対して優位な立場を築いたためである。また、この乱の影響としては、京都に六波羅探題を設置し、上皇方についた貴族や武士の所領を没収して、戦功のあった御家人らをその地の地頭に任命するなど、幕府の支配が畿内・西国にまで拡大したこと、幕府内では[Ⓒ]この乱の勝利によって北条氏の勢力がさらに増大し執権政治が軌道に乗ったことなどがあり、鎌倉幕府は武家政権として安定の時期を迎えることになった。

問 1 空欄

ア

イ

 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① ア 右近衛大将 イ 後白河上皇
- ② ア 右近衛大将 イ 後鳥羽上皇
- ③ ア 太政大臣 イ 後白河上皇
- ④ ア 太政大臣 イ 後鳥羽上皇

問 2 下線部②に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① 保元の乱では、弟の忠通と対立した藤原頼長が後白河天皇側について崇徳上皇側と戦った。
- ② 慈円は、その著書『玉葉』で保元の乱以降を「ムサ(武者)の世」と呼び、この乱を歴史上の転換点としてとらえた。
- ③ 平治の乱は、院の近臣間の対立に平清盛と源義朝の対立が加わって起こった。
- ④ 平治の乱については、軍記物語である『陸奥話記』にその経緯が記されている。

問3 下線部⑥に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12

X 以仁王は、畿内に基盤をもつこの人物と結んで平氏追討の令旨を発し、挙兵した。

Y 源義仲は、この戦いで大勝して平氏を都落ちさせ、入京を果たした。

a 源頼義

b 源頼政

c 一の谷の戦い

d 倶利伽羅峠の戦い

① X — a Y — c

② X — a Y — d

③ X — b Y — c

④ X — b Y — d

問4 下線部③に関連して、13世紀前半に展開された北条氏による執権政治に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 13

a 北条泰時は、連署と評定衆を設置し、合議にもとづく政治を重視した。

b 北条泰時は、御成敗式目を制定し、地頭の職務として大犯三カ条を定めた。

c 北条時頼は、公正で迅速な裁判を行うため、引付を設置した。

d 北条時頼は、有力御家人の安達泰盛を滅ぼして北条氏の権力を強化した。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

B ④室町幕府が五山・十刹の制を整備するなど、臨済宗を保護するなかで、五山派と呼ばれる禅宗寺院は、広大な所領を確保するとともに金融活動にも従事して経済力を高めた。これをもとに五山派は、納税・献上などを通じて幕府を財政面で支援することになったが、そのほか、儒学や漢詩文に精通する⑤五山の禅僧は、幕府の統制・保護下でさまざまな役割を果たした。大陸の文化を伝え室町時代の文化の発展に寄与したという文化面だけではなく、外交文書の作成に携わり外交使節として派遣されるなど外交の面でも大きく貢献している。

⑥足利義満の頃に漢詩文に秀でた絶海中津と義堂周信が出て、彼らは「五山文学の双璧」といわれているが、幕府の外交顧問としても重用された。絶海中津は、⑦明や朝鮮と国交を開いた義満のもとで、明の永楽帝の即位を祝う1403年の遣使の際に国書を起草したことでも知られる。

五山の禅僧が外交で活躍したのは、漢詩文の創作など中国語や漢学に通じていたことが大きい。⑧琉球や、蝦夷ヶ島と呼ばれた北海道南部に住む人々も大陸との結びつきがあったといわれるが、こうした東アジアにおける外交・貿易では、漢字で書かれた文書で意思疎通できる力が必要だったのである。

問5 下線部㊤に関連して、室町幕府の機構や財政基盤に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 京都の警備や刑事裁判などにあたる侍所を置き、その長官には細川・斯波・畠山の3氏から任命した。
- ② 関東8か国などを管轄する鎌倉府を設置し、その長官である鎌倉公方には足利尊氏の子である基氏を就任させた。
- ③ 金融業者の土倉・酒屋に対する課税権を握り、土倉役・酒屋役を課して幕府の財源とした。
- ④ 即位や内裏造営などの国家的行事の費用にあてるため、段銭や棟別銭を臨時に徴収した。

問6 下線部㊤に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 15

X 足利尊氏・直義兄弟は、夢窓疎石の勧めで建長寺船と呼ばれる貿易船を中国に派遣した。

Y 『瓢鮎図』などを描いた雪舟は、日本の水墨画の基礎を築いたとされる。

- | | |
|--------------|--------------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

問 7 下線部①に関連して、足利義満が進めた政策やその事績に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 京都を占拠した嘉吉の土一揆に対し、徳政令を發布して事態の鎮静化をはかった。
- ② 数か国の守護を兼任していた大内義弘を応永の乱で討伐した。
- ③ 南朝の後小松天皇が北朝の後亀山天皇に譲位するかたちで南北朝の合体が実現した。
- ④ 今川了俊を鎮西探題に任命し、九州の南朝勢力を制圧させた。

問 8 下線部⑧に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 17

- Ⅰ 堺商人と結んだ細川氏と博多商人と結んだ大内氏が、明との貿易の実権をめぐって寧波で衝突した。
- Ⅱ 三浦に住む日本人居留民が、朝鮮の統制強化に反発して暴動を起こした。
- Ⅲ 宗貞茂の死後、朝鮮が対馬を倭寇の本拠地とみなして襲撃した。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問9 下線部⑥に関連して、室町時代における琉球や蝦夷ヶ島に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

18

X 山北・中山・山南の三山に分立していた琉球は、中山王の尚巴志によって統一された。

Y 蝦夷ヶ島と呼ばれた北海道では、アイヌの大首長シャクシャインが蠣崎氏を滅ぼした。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

第3問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 近世初期の大坂は、激動のなかで発展を遂げていった。石山本願寺は15世紀末、蓮如が石山御坊を建てたことに始まる。1532年、法華一揆によって本願寺の拠点のあった山科が日蓮宗徒に焼き打ちされたため、本願寺は摂津国の石山に移転した。信徒が増大するのに応じて、石山は次第に寺内町の体裁をもつ[Ⓐ]都市に発展していった。石山本願寺を拠点とした一向宗徒は、[Ⓑ]統一事業を推進した織田信長との抗争により、1570年に包囲されたが、1580年に和睦が成立して顕如が退去するまで、実に10年以上にわたって抵抗した。大坂周辺には石山本願寺との関係も深かったことから、寺内町が成立し、なかでも、河内の富田林や大和の今井は現在までその面影を伝えている。

[Ⓒ]豊臣秀吉が、顕如の退去後に焼失した石山本願寺跡に、大坂城を築城し始めたのは、1583年に **ア** で柴田勝家に勝利した後であった。信長の後継者としての地位を固めると、秀吉による普請は大規模になり、河内の街道には、「里々山々、石ヲ取る人足・奉行人」でごった返したという。信長と親交が深かったことで知られる宣教師 **イ** の『日本史』には、日々2万人、多い時で5万人もの人々が築城のために動員されたことが記されている。秀吉は、堺や伏見などから商人を強制的に移住させるなど、大坂が商業都市として発展するための基盤を整えた。

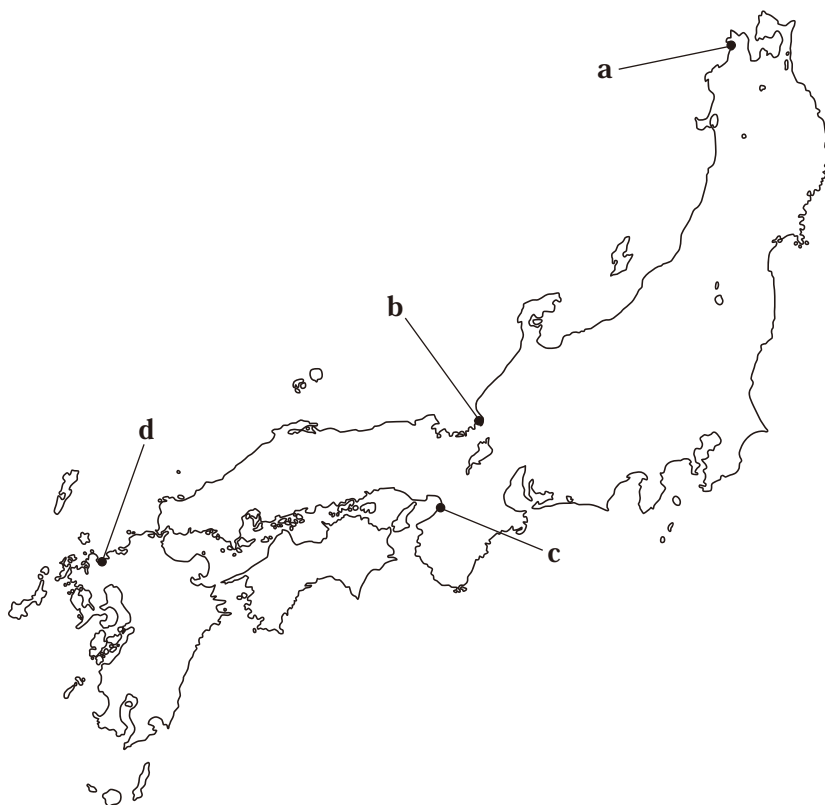
問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- | | |
|------------|-------------|
| ① ア 賤ヶ岳の戦い | イ ルイス＝フロイス |
| ② ア 賤ヶ岳の戦い | イ ガスパル＝ヴィレラ |
| ③ ア 川中島の戦い | イ ルイス＝フロイス |
| ④ ア 川中島の戦い | イ ガスパル＝ヴィレラ |

問2 下線部㊸に関連して、日本の都市に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する地図上の位置a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

X 古代には渤海使を接待する松原客院がおかれ、それ以降も日本海各地の産物が陸揚げされる港町として発展した。

Y 遣明船の発着港となって繁栄し、戦国時代には36人の会合衆によって自治的な市政運営が行われた。



① X — a Y — c

② X — a Y — d

③ X — b Y — c

④ X — b Y — d

問 3 下線部⑥に関連して、織田信長が推進した統一事業や政策に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 石見大森・但馬生野などの主要な鉱山を直轄し、天正大判を鑄造した。
- ② 長篠の戦いで武田氏に勝利した後、室町幕府再興をめざす足利義昭とともに入京した。
- ③ キリスト教徒の結束やスペインなどの領土的野心を警戒し、宣教師に国外退去を命じた。
- ④ 安土城を築き、その城下に楽市令を出して商工業者に自由な営業活動を認めた。

問 4 下線部㉔に関連して、豊臣秀吉の時代の文化の発展に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22

X 堺の豪商出身の千利休が豊臣秀吉に重用され、村田珠光に始まる侘茶を大成した。

Y 本阿弥光悦の『風神雷神図屏風』など、城郭の内部を飾る障壁画がさかんに描かれた。

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| ① X 正 | Y 正 | ② X 正 | Y 誤 |
| ③ X 誤 | Y 正 | ④ X 誤 | Y 誤 |

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

B 幕藩体制の確立期の朝幕関係は緊迫したこともあったが、④17世紀なかごろ、由井正雪の乱を契機に政治基調が文治主義的傾向を強めるなかで、融和の時代を迎えた。徳川綱吉の治世には、大嘗祭や賀茂葵祭が幕府の支援によって再興され、最小限に抑えられていた禁裏御料も加増された。さらに、正徳の政治を主導した朱子学者 **ウ** は、朝廷・天皇を利用して将軍の権威を高めようとし、天皇家と良好な関係を築くことに努めた。

しかし、18世紀に入り、⑤幕藩体制の動揺がみられるようになると、朝廷の政権回復を説く尊王論者が追放刑となる **エ** などが発生した。そして、⑥寛政の改革が推進された⑧11代将軍徳川家齊の時代にはさらに事件が起こったが、これは朝廷が光格天皇の実父である閑院宮典仁親王に太上天皇の尊号を宣下することを幕府に打診したことに始まる。老中松平定信は「太上天皇は、皇位に就いた者に対して与えられる尊号である」という原則に従うべきとしてこれを拒否し、再度要請した武家伝奏らを処罰した。この尊号一件と呼ばれる事件は、幕府と朝廷の關係に重大なしこりを残し、幕末に向けて天皇の権威が浮上する契機ともなった。

問5 空欄 **ウ** **エ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **23**

- | | | | | |
|---|---|------|---|------|
| ① | ウ | 新井白石 | エ | 紫衣事件 |
| ② | ウ | 新井白石 | エ | 宝暦事件 |
| ③ | ウ | 木下順庵 | エ | 紫衣事件 |
| ④ | ウ | 木下順庵 | エ | 宝暦事件 |

問6 下線部㉔に関連して、由井正雪の乱後、4代将軍徳川家綱により推進された政策を述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① 将軍と大名の主従関係を確認するため、大名に対して一斉に領知宛行状を発給した。
- ② 代がわりの武家諸法度（天和令）を發布し、忠孝・礼儀による秩序の重視を強調した。
- ③ 江戸の治安悪化の原因とされる牢人の増加を防ぐため、大名の末期養子の禁止を緩和した。
- ④ 主君の死に際して後を追って切腹する殉死を禁止し、新しい主君への奉公を義務づけた。

問7 下線部㉕に関連して、江戸幕府が諸改革のなかで打ち出した政策に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

25

- Ⅰ 物価高騰の原因が十組問屋などによる流通の独占にあると考え、株仲間の解散を命じた。
- Ⅱ 江戸の無宿人らを石川島の人足寄場に収容し、職業技術などを身につけさせようとした。
- Ⅲ 大名に対して、石高1万石につき100石の割合で米を上納させ、財政の不足を補った。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 8 下線部①に関連して、寛政の改革に至った時代背景を述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 新田開発による山林の減少で肥料が不足したため、下肥をめぐる農村での打ちこわしが頻発した。
- ② 西廻り海運の整備によって江戸地廻り経済圏を構成していた関東地方の産業が衰退した。
- ③ 商品経済の浸透により農民の階層分化が進み、天明の飢饉などもあって農村が荒廃した。
- ④ 大坂町奉行所の与力であった大塩平八郎の蜂起などにより幕府の権威が低下していた。

問 9 下線部⑧に関連して、11代将軍徳川家斉の治世に推進された政策や出来事に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 27

- a 金を中心とした貨幣制度に一本化するため、南鐐二朱銀を鑄造した。
- b 関東の治安維持強化をはかるため、関東取締出役を設置した。
- c ロシア使節ラクスマンが漂流民高田屋嘉兵衛をともない、根室に来航した。
- d イギリス軍艦フェートン号が、長崎湾に侵入し薪水・食料を強要した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

(下 書 き 用 紙)

日本史探究の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章A・Bは、日本史探究の授業後に生徒と先生が交わした会話である。この文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A

生徒：『学問のすゝめ』の著者として知られ、アに属して西洋の啓蒙思想の普及に努めた福沢諭吉ですが、1880年代に脱亜論を発表していることを知りました。[Ⓐ]文明開化の時期には民権を重視していたと思っていただけに、この国権論的な主張がすごく意外でした。

先生：脱亜論が『時事新報』に発表されたのは、当時の朝鮮半島情勢が大きく関係しているんだよ。清との宗属関係を解消し、日本にならって近代化をはかろうとする独立党がクーデタを企てて失敗に終わったイの翌年なんだ。

生徒：日本では、[Ⓑ]自由民権運動という民権の伸長が叫ばれていた時期ですね。

先生：そうだね。ただ、条約改正問題もあって国権論の高まりがみられた時期でもあるよ。福沢諭吉は、日本・清・朝鮮が近代国家となって連携し、欧米列強に対抗すべきと考えていたんだが、イというクーデタの失敗でこの考えを捨て、脱亜論を発表したんだよ。

生徒：その後、朝鮮をめぐる日本と清との対立が深まって、日清戦争が起きるのですよね。

先生：そうだね。戦争では日本が勝利し、[Ⓒ]下関条約の第一条で「清国ハ朝鮮国ノ完全無欠ナル独立自主ノ国タルコトヲ確認ス」と定め、朝鮮の独立を清に認めさせたんだ。

生徒：また、日本は台湾という植民地も得ました。こうして福沢諭吉の脱亜論で示したとおり、[Ⓓ]日清戦争後には欧米にならった帝国主義国家へと進んでいくのですね。

問1 空欄

ア

イ

 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① ア 明六社 イ 壬午軍乱
- ② ア 明六社 イ 甲申事変
- ③ ア 民友社 イ 壬午軍乱
- ④ ア 民友社 イ 甲申事変

問2 下線部③に関連して、明治時代初期の社会に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① 東京の銀座通りには、煉瓦造の建物が並びガス灯が設けられた。
- ② トンカツやカレーライスなどの洋食が流行し、食生活が変化した。
- ③ 旧暦を廃して太陰太陽暦が採用されたが、農村では農作業に便利な旧暦が
用いられた。
- ④ 臥雲辰致が鉛製活字の量産に成功するなど、印刷技術が発達した。

問 3 下線部㉔に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

- Ⅰ 地租の軽減など3つの要求を掲げる三大事件建白運動が起こった。
- Ⅱ 国会期成同盟が結成されて議会開設要求が高まったため、政府は集会条例を公布した。
- Ⅲ 埼玉県秩父地方の農民らが困民党を結成し、大規模な暴動を起こした。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 4 下線部㉕に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 31

- X この条約は、日本全権の首相伊藤博文・外相小村寿太郎と、清国全権の李鴻章との間で締結された。
- Y 日本は、この条約で清から賠償金2億両を獲得するとともに、遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲されることになった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 5 下線部㊸に関連して、日清戦争後の出来事に関して述べた次の文 **a**～**d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 32

- a** 政府は貨幣法を制定して銀本位制を確立し、為替相場の安定と貿易の拡大をはかった。
- b** 日本勧業銀行や日本興業銀行などの特殊銀行が設立され、産業界に資金を供給した。
- c** 高野房太郎や片山潜らが労働組合期成会を設立し、労働組合の結成促進をはかった。
- d** 初の社会主義政党として日本共産党が結成されたが、治安警察法により解散させられた。

- ① **a・c** ② **a・d** ③ **b・c** ④ **b・d**

B

生徒：世界では戦争が絶え間なく起こっています。戦争が一度始まってしまうと、なかなか終息しませんね。

先生：日本も⑥日中戦争が長期化し、太平洋戦争終結まで引きずってしまったという経験があるよ。

生徒：そうでしたね。授業で学びました。日本は日中戦争を打開するために、第二次世界大戦の一時的な戦況に過度な期待をして⑦南方進出の作戦に出た。しかし、その日本の南方進出がアメリカとの対立を決定的なものにしてしまったということでしたね。

先生：対外的な流れとしてはそうだが、国内事情の方も考えてみようか。戦争の長期化が国民の生活に及ぼした影響を考えることも大切だよ。アメリカなどに物量や兵力で劣る日本が長期にわたって戦争を継続するためには、総力戦体制の整備が非常に重要だったからね。

生徒：⑧学徒出陣や勤労動員といったことが頭に浮かびますが、その他、国民は生活全般を厳しく統制されましたね。戦争が早く終わってほしいと願っていた人たちもいたのではないのでしょうか。

先生：罪のない一般市民が広く巻き込まれ苦しんだことには胸が痛むね。戦争末期には広島と長崎に原爆も投下された。そのなかで⑨戦争終結に向けて必死に取り組んだ人たちがいてポツダム宣言の受諾に至ったんだ。現在の戦争においても唯一の被爆国として日本の果たすべき役割が何かあるはずだよ。

問 6 下線部㉔に関連して、日中戦争下の戦時体制に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 国民の戦争協力を促す国民精神総動員運動が展開され、節約や貯蓄などが奨励された。
- ② 一国一党をめざした産業報国会が成立し、近衛文磨首相がその総裁に就任した。
- ③ 戦時経済を推進するため、物資動員計画などを立案する経済安定本部が設置された。
- ④ 物価上昇を防ぐため、重要産業統制法によって公定価格制が導入された。

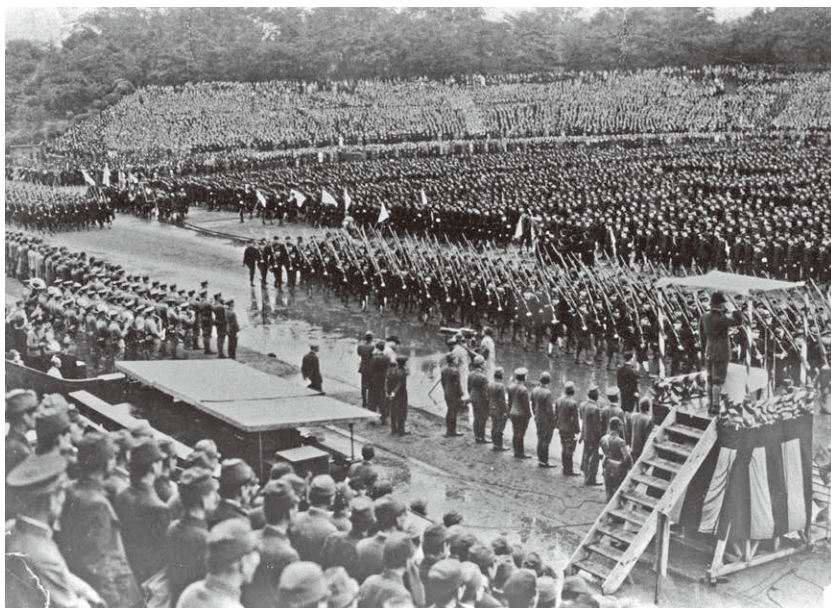
問 7 下線部㉕に関連して、日本軍が北部仏印に進駐したのとはほぼ同時期に起こった出来事に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① ソ連など共産主義勢力に対抗するため、日独伊三国防共協定が結ばれた。
- ② 独ソ不可侵条約に衝撃を受けた陸軍は米内光政内閣を総辞職に追い込んだ。
- ③ 日ソ中立条約が結ばれ、ノモンハンにおける日ソ間の戦いが終結した。
- ④ 日独伊三国同盟が結ばれ、アメリカはこれに対抗して日本への経済制裁を強化した。

問 8 下線部⑧に関連して、次の写真は東京で行われた第1回の出陣学徒壮行会の様子を示したものである。この写真に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

35

写真



(1943年10月撮影)

X この壮行会が開かれたときの首相は東条英機である。

Y この壮行会の後、ミッドウェー海戦で大敗北を喫し、多くの学徒の命が失われた。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問 9 下線部⑥に関連して、戦争終結に向けての協議が行われたポツダム会談に関して述べた次の文 **a** ～ **d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

36

- a** この会談にはアメリカ大統領のトルーマン、ソ連共産党中央委員会書記長スターリンなどが参加した。
- b** この会談では、ソ連の対日参戦や千島列島の領有に関する秘密協定もあわせて結ばれた。
- c** この会談の会期中に、アメリカ・イギリス・中国の3国の名でポツダム宣言が発表され、日本に降伏を勧告した。
- d** この会談後、ドイツが徹底抗戦の姿勢を示して戦争を継続したため、日本はポツダム宣言の受け入れを拒絶した。

- ① **a ・ c** ② **a ・ d** ③ **b ・ c** ④ **b ・ d**

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2026年度一般入試(1月31日)【世界史探究】

- | | |
|--------------|--------|
| 1)「ガール水道橋」 | 写真：アフロ |
| 2)「モエンジョダーロ」 | 写真：アフロ |
| 3)「マチュピチュ」 | 写真：アフロ |
| 4)「アルハンブラ宮殿」 | 写真：アフロ |

2026年度一般入試(1月31日)【日本史探究】

- | | |
|-------------|--------------|
| 1)「出陣学徒壮行会」 | 写真：毎日新聞社/アフロ |
|-------------|--------------|